

心ゆたかに

人権問題啓発誌

第35号

—部落差別をはじめあらゆる差別をなくするために—

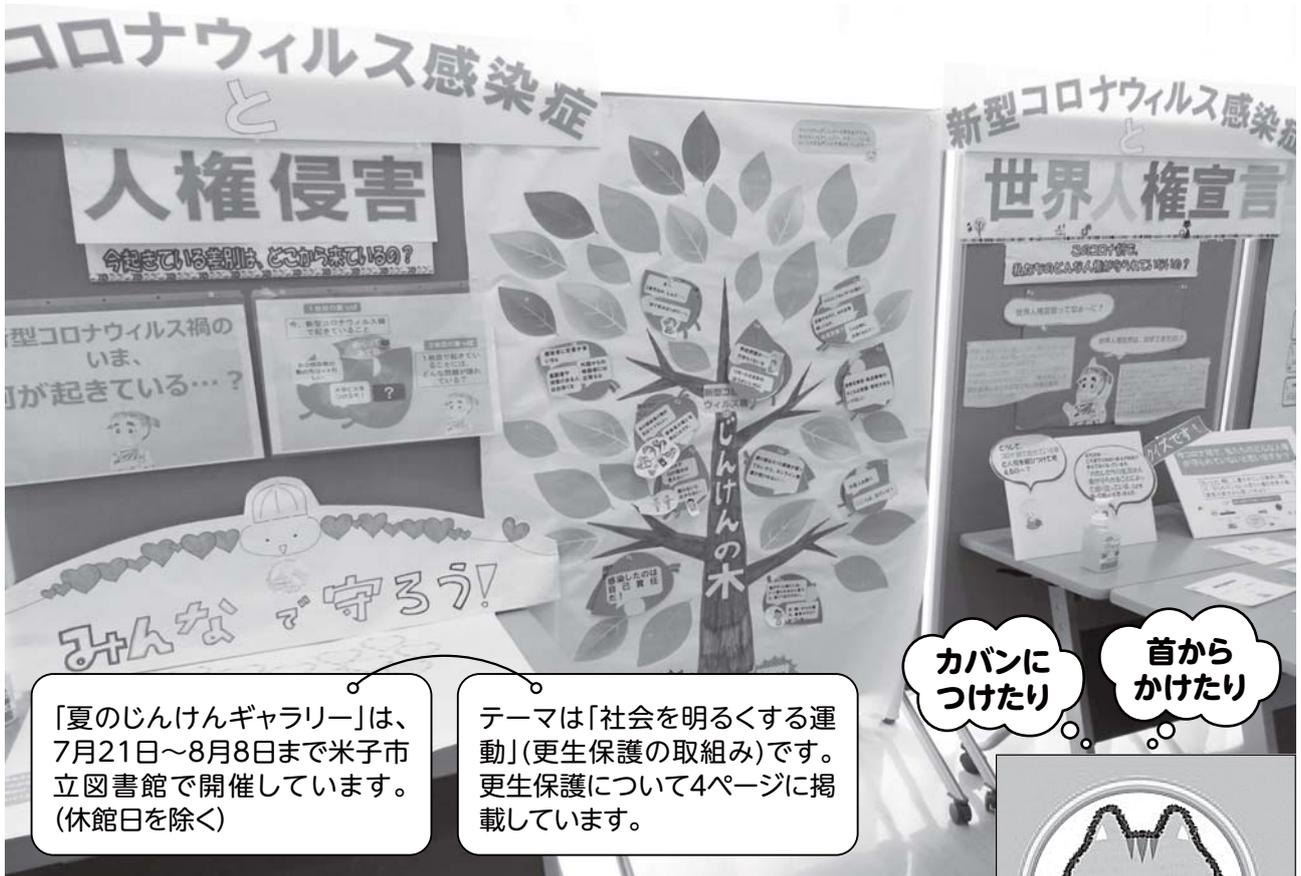
2021年(令和3年)8月1日 米子市総合政策部人権政策課 TEL(0859)23-5415 Eメール/jinkenseisaku@city.yonago.lg.jp

◇◇◇ 人権相談 ◇◇◇

人権政策課(市役所第2庁舎1階)では、人権相談に応じています。

困ったときは、一人で悩まず、
気軽にご相談ください。

「2021春のじんけんギャラリー」(4月1日～4月11日、米子市立図書館で開催)の様子です。
新型コロナウイルス感染症と人権侵害、世界人権宣言、米子市の取り組みなどについて展示しました。



「夏のじんけんギャラリー」は、
7月21日～8月8日まで米子市
立図書館で開催しています。
(休館日を除く)

テーマは「社会を明るくする運
動」(更生保護の取り組み)です。
更生保護について4ページに掲
載しています。

カバンに
つけたり

首から
かけたり

◇ 新型コロナウイルス感染症に関する人権侵害をなくしましょう ◇

STOP! ワクチン差別

ワクチン接種に関し
て、差別や偏見、いやが
らせはやめましょう。

新型コロナウイルス感染症の感染防止策と
して、マスク着用の習慣が定着しています。し
かし、さまざまな事情でやむをえずマスクの着
用ができない方もあり、誹謗(ひぼう)や中傷を
うけることがあります。

そこで、人権政策課では、「マスクをつける
ことができません」カードを配布しています。



マスクを
つけることが
できません



米子市

Q1

1948年世界人権宣言が採択されたことを記念して人権週間が定められました。人権週間の期間はどちらでしょう。

- ① 12月4日から12月10日
- ② 6月23日から6月29日

Q2

SDGs（エス・ディー・ジーズ、持続可能な開発目標）で、持続可能な開発のために国連が定める国際目標はいくつでしょう。

- ① 30
- ② 17

クイズ

人権

あれこれ

ぜひ！トライ
してみてくださいね！



※正解は次ページにあります

Q3

職場において、妊娠・出産した方に対して、妊娠や出産が業務上支障をきたすという理由でいやがらせを行うことを何というでしょう。

- ① パタニティ・ハラスメント(パタハラ)
- ② マタニティ・ハラスメント(マタハラ)

Q4

北朝鮮当局による日本人拉致被害者を救出するための運動のシンボルとして使われているのはどちらでしょう。

- ① ブルーリボン
- ② オレンジリボン

Q5

平成28年に施行された法令で、現在もなお部落差別が存在することが明記され、部落差別のない社会を実現することを目的として、「相談体制の充実」や「教育及び啓発」などを定めたものはどちらでしょう。

- ① 部落差別解消推進法
- ② 米子市における部落差別をはじめあらゆる差別をなくする条例

Q6

さまざまところで、障がいの有無や性別、年齢、国籍などにかかわらず、すべての人が利用しやすいように環境、建物、製品などをデザインすることが進められています。これは、何とよばれているでしょう。

- ① ユニバーサルデザイン
- ② バリアフリー

A1

正解 ①

☞ 世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたもので、初めて人権保障の目標や基準を国際的にうたったものです。

②は「男女共同参画週間」です。

男女共同参画社会の形成に向け制定された「男女共同参画社会基本法」の施行日である6月23日からの1週間です。

A2

正解 ②

☞ SDGsは、持続可能な社会となるために2030年までに達成をめざす17の目標からなります。前文に「誰一人取り残さないことを誓う」「すべての人々の人権を実現し、ジェンダー平等とすべての女性と女児の能力強化を達成することをめざす」とうたっており、その核には人権があります。



アンスー



A3

正解 ②

☞ ハラスメントには、パワハラ（パワー・ハラスメント）やセクハラ（セクシュアル・ハラスメント）のほかにもさまざまなものがあります。

①の「パタニティ・ハラスメント（パタハラ）」は、男性が育児参加を通じて自らの父性を発揮する権利や機会を、職場の上司や同僚などが侵害することをいいます。

A4

正解 ①

☞ 米子市には、拉致被害者の松本京子さんのほか、2名の特定失踪者がおられます。全ての拉致被害者の早期帰国のため、さまざまな取組みに努めています。

②の「オレンジリボン」は子どもへの虐待を防止するためのシンボルです。

「人権」って身近にあるね。



A5

正解 ①

☞ 部落差別解消推進法では、国及び市町村の責務として、「教育及び啓発」や「相談体制の充実」などを定めています。

②の「米子市における部落差別をはじめあらゆる差別をなくする条例」は、人権尊重都市米子市の実現に向けて、あらゆる差別をなくすための市や市民の責務などを定めた米子市の条例です。

A6

正解 ①

☞ 自動ドアやセンサー式蛇口などがその例です。

②の「バリアフリー」は、障がい者や高齢者等が、社会生活に参加するうえで生活の支障となる物理的な障がいや、精神的な障壁を取り除くための施策、もしくは具体的に障がいを取り除いた物などをさします。歩道の誘導用ブロックなどがその例です。

「人権」について学びませんか



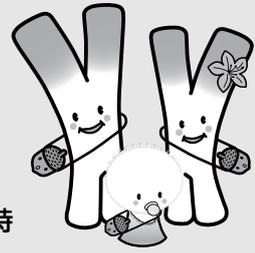
米子市人権情報センターでは

人権に関する情報収集・提供や
学習支援を行なっています

人権に関する図書・DVD等の
貸出を行なっています



みなさんのご来館を
お待ちしております。



開館時間 月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）午前8時30分～午後6時

場所 米子市役所第2庁舎1階（米子市役所駐車場向かい側）

〒683-8686 米子市東町161番地2 TEL 0859-37-3183 FAX 0859-37-3184

ホームページ <http://www.city.yonago.lg.jp/jinken/>

おかえり。

罪を犯した人も、やがて社会に戻ってきます。
これらの人たちが再び罪を犯すことを防いで
立ち直りを助けるとともに



更生ペンギンのサラちゃん

更生ペンギンのホゴちゃん

犯罪や非行のない
安全・安心な地域社会をつくるための
取組みを進めています。

それが **更生保護** です。

「社会を明るくする運動」など
さまざまな取組みをしています。

地域には多くの更生保護の担い手があります

保護司

罪を犯した人の立ち直りを地域で支える民間のボ
ランティアです。

※詳しくは、米子保護区保護司会まで
お問合せください。(Tel (0859) 34-7276)

更生保護女性会

青少年の健全育成の支援、犯罪・非行の未然防止
のための啓発活動、非行歴のある少年の更生など
を行う女性ボランティア団体です。

協力雇用主

過去に罪を犯したことを承知のうえで雇用し、立
ち直りを支援する事業者です。

立ち直りには、
地域の支えが必要です。
みなさんのご理解と
ご協力をお願いします。

